

# 福祉とやま

ふれあいネットワーク (福) 富山県社会福祉協議会広報誌

No.451

2020  
5月号  
May



農福連携の活動に取り組む愛和報恩会(富山市八尾町)

目次 contents

## 特集 P2~4 農福連携による共生社会づくりに向けて～地域の一員としての取組み～

### 情報フラッシュ

県健康・福祉人材センターから ..... P5

知っておきたい福祉情報 社会福祉施設経営相談室から  
脳トレリーダー養成講座(南砺市)  
シニアアトレント派遣 ..... P6

あかいはねトピックス  
ソウェルクラブのご案内 ..... P7

### NPO法人の紹介

大空へ飛べ(小矢部市) ..... P8

### ボランティアグループ紹介

リンベル(高岡市)  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急貸付に関するご案内 ..... P9

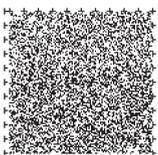
### 企業のトップが考える「地域との共生」

富山中央青果株式会社 代表取締役社長 安井豊氏 ..... P10

県介護実習・普及センターからのお知らせ  
令和2年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ ..... P11

### フリートーク

滑川中央保育園 園長 柳原康詠さん  
寄付報告  
県社協のおもな動き/編集後記 ..... P12



スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」  
または「Uni-Voice Blind」を使えば  
情報を音声で読み上げると同時に、テキストで表示されます。

 この広報誌は共同募金の助成を受けています。

# 農福連携による共生社会づくりに向けて

## 地域の二員としての取り組み

### 農業と福祉の連携でWIN-WINの関係を

高齢化や人手不足が進む農業と、福祉の連携が県内で広がりを見せています。障がい者や高齢者が農業の働き手を担うことで、農業が直面している課題解決や、障がい者の自立支援、生きがいづくり、地域活性化にもつながっています。県内で先駆的に農福連携に取り組む特定非営利活動法人 愛和報恩会の理事長、吉田勇次郎さんと、工房あおの丘の理事長、西島亜希さん、(株)Staygoldでらだファームの代表取締役、寺田晴美さんに話をお聞きしました。

#### NPO法人 愛和報恩会(富山市八尾町)

#### 野積川沿いに棚田が広がる 自然豊かな中山間地を拠点に

愛和報恩会は、富山市八尾町中心部から車で約10分の中山間地、野積地区・西川倉集落を拠点にしています。平成3年、前身の愛和環境設立以来、障がい者の就労の場の確保と自立支援を目的に活動しています。

FUN FARMのづみ野では現在、水田約6haで特別栽培米(コシヒカリ)と業務用米(つぐみSD2号)、畑0.5haとブルーハウス9棟で無農薬・無化学肥料の野菜栽培を手がけていま



ビニールハウスで  
ホウレンソウを栽培

す。このほか、リンゴジャムやりんじんジャム、ふきのとうみそなどの瓶詰め商品や、団子、おやきの製造、山の食堂「農歩」も展開しています。



人気の団子づくり



愛情込めて育てた  
ホウレンソウの緑の輝き

#### 愛和報恩会の理事長、 吉田勇次郎さんにインタビュー！



吉田勇次郎さん

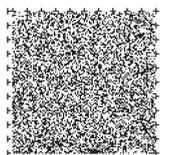
#### Q 活動を始めたきっかけは

A 私の兄が脳性麻痺という障がいを持っていたことから、福祉の道に進み、仕事に必要な社会福祉主事や精神保健福祉士、准看護師の資格を取得しました。北海道と富山の福祉施設で経験を積んだあと、八尾町野積地区で活動を始めました。北海道では障がいのある人と一緒に大きな畑でジャガイモやカボチャを栽培し、行者にんにくなどの瓶詰加工にも携わりました。野積では最初の10年間は経営や組織運営などに苦労して、何度もやめようと思ったほどです。それまで福祉のことしか勉強してこなくて、いきなり経営することに無理があったと思

#### Q 農福連携の可能性は

A ただ単に休耕田や耕作放棄地を借りて農業するとか、農家に田植えや稲刈りの応援に行く、農家の空き家を借りて農産品を作ったり、売ったりするのだけが農福連携ではありません。広い意味で日本の農業、農村を守っていく、農家の人たちの郷土愛を大切にすることが農福連携の核だと考えています。

八尾では和紙が漉かれてきた歴史がありますが、報恩会では材料となる楮やトロアオイの栽培にも力を入れていこうと考えています。郷土の伝統文化をつないでいくことも大切です。そうすれば、農福連携の可能性も広がります。



Q 地域住民との関係性は

A 地域のみなさんから農地や空き家を借りて活動しています。認めてもらうには地元の人たちと積極的に触れ合うしかありません。草刈りや水路の掃除などの地域の共同作業には必ず参加して、一緒に作業します。祭りも地域と触れ合える大切な機会です。春祭りは神社への参詣ですが、秋には祭りに合わせて愛和報恩会の収穫感謝祭を行っています。前夜祭には500本の手作りローソクでのライトアップや篝火狂言の奉納のほか、露店を出します。翌日の本祭りでは報恩会で作った神輿を担ぎ、町内の二軒二軒を練り歩きます。

広く社会全体に訴えていきたいことは障がいのある人への偏見です。偏見というのは知らない、分からないといったことから始まります。障がいのある人と聞くと、何か問題が起るとこわがる人が少なくありません。そうならないために地域の人に顔を知ってもらうことが大切だと思っています。農業に一生懸命に取り組む姿を見てもらい、障がいとは何なのかを覚えてもらうことや、偏見そのものを解消していく地域社会への働きかけも不可欠です。

Q 障がいのある人が農業に参加することにより得られるものは

A 田を耕し、種を撒いたり、収穫したり、重いものを運んだり、農業にはいろんな作業があり、細分化できます。その中で本人ができることを見つけていけると、自分の存在価値に気づき、居場所ができることが大切なんです。そこで仕事に対する責任感やプライドも芽生えます。

地域の農家にとっては、先づ伝来の農地を荒らしたくないという気持ちがあります。私たちが活動することで田んぼの保全・管理につながります。私たち愛和報恩会にとっては、商品を販売することで収益につながり、円滑な経営につながります。また、障がいのある人の雇用はもちろんです。地域の人の雇用にもつながっています。

商品を購入することで収益につながり、円滑な経営につながります。また、障がいのある人の雇用はもちろんです。地域の人の雇用にもつながっています。



山菜や果実を使った味噌やジャム



子どもたちが田植えを体験

人の支えを必要としない人は誰もいません。「支援する人と支援される人」という関係性ではなく、「ともに生きる」、「寄り添って生きる」という心の在り方、障がいの有無に関係なく、すべての人が互いの人格を尊重し、敬意をはらうことが重要であると考えます。



豊かな自然の中で肥料づくりに汗を流す

○問い合わせ先  
NPO法人 愛和報恩会  
富山市八尾町西川倉23-1  
☎076-4455-0597

女性の細やかな視点から入善町で農福連携に取り組み

特定非営利活動法人 工房あおの丘 (入善町)

平成16年に地域生活応援ハウス「工房あおの丘」開所、18年に特定非営利活動法人になりました。地域に暮らす障がいの者の可能性を信じ、共に暮らす仲間として支え、より良い支援、協働できる機会を提供しています。

(株) Stay gold てらだファーム (入善町)

稲作を主に、サトイモや入善ジャンボ西瓜、新野菜のプチ

工房あおの丘の理事長、西島亜希さん、Stay goldてらだファームの代表取締役、寺田晴美さんにインタビュー！



西島亜希さん(左)と、寺田晴美さん

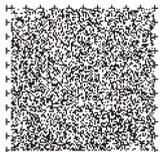
ヴェールやスティックセニョールなどを栽培。「廃棄野菜ゼロ」をモットーに規格外の野菜などを加工品にして付加価値を高めています。



障がい者のみなさんがサトイモの皮をむく(工房あおの丘)

Q 農福連携の活動を始めたきっかけや取り組みは

西島 10年ほど前、入善町で6次産業化の推進協議会が立ち上がり、中山間地の休耕地で鳥獣害対策としてトウガラシを栽培したことが始まりです。工房あおの丘の利用者



である障がい者と入善高校農業科の高校生がJAみな穂の職員から指導を受けて、苗植えや支柱を立てたり、収穫作業を体験したりしています。工房 あおの丘では乾燥作業も手伝っていて、JAみな穂では一味唐辛子や辣油、町商工会青年部でトウガラシパウダーを練り込んだラーメンを作った経緯があります。商品化で流通に乗るとなるとまだまだ課題はあると思われませんが、連携の流れを循環させようと、みなさん頑張っています。

**工房** あおの丘では、てらだファームさんで収穫されたサトイモの皮むきや、他の専業農家さんからのニンニクの外皮むきの仕事なども手伝っています。

**寺田** 「百笑喜」という女性加工グループを作り、規格外のサトイモを材料にした「コロッケ」や「さとっころっ」を毎年製造・販売しています。工房 あおの丘さんにはサトイモの皮むき作業をお願いしています。大型機械でまず洗浄、皮むきしますが、皮が残ってしまうものもあり、人の手に頼らざるを得ない作業が出てきます。秋に収穫後、1年分のコロッケ、約2万個を冬の間に作り、冷凍保存したものを販売の際に揚げていま

す。JAみな穂の直売所や入善ラーメンまつり、町内外のイベントで販売。サトイモの皮むきは、11月から2月までの仕事になります。

**Q 地域との関係性は**

**寺田** ファームでは30haの水田で米、1haでパプリカやプチヴェールなどの減農薬野菜や町特産の入善ジャンボ西瓜を生産しています。たとえば、西瓜の栽培は毎年同じ作業をするため、障がい者の方の特性を生かせる仕事です。脇芽を摘むことが難しいのですが、慣れば大丈夫です。今後、町の特産品づくりに携わるといふことで、誇りを感じてくださるのではないのでしょうか。西瓜の座布団のような様状づくりは栽培より作業のハードルが低く、手先の器用な方であれば、作れると思います。町では西瓜の生産者が多いので、仕事の需要はすごくあるのではないのでしょうか。

**Q 障がい者が農業に参加することにより得られるものとは**

**西島** 障がい者にとって、自分が選ばれる野菜を加工する、生産農家に出かけて仕事をすることはステータスのようで、モチベーションのアップにもつながっています。外部の人たち

に「お疲れさま、ありがとう」と言われるとうれしいんです。人から必要とされることは大事なことです。外部の人が迎え入れてくれることは大きな刺激になっていると思います。

**Q 農福連携の可能性は**

**寺田** 農業は米や野菜といった“命あるもの”“生きもの”を育てます。間違ったところを剪定すれば死んでしまいます。とてもデリケートで繊細な仕事です。でもその部分が一番手助けしてほしいところ。障がい者のみなさんには初めはハードルが高いかもしれませんが、慣れるとできる仕事はたくさんあります。

**西島** 農福連携として、「加工」の作業はよいツールだと思っています。連携といっても流れを確立するのは難しい。そこに楽しみや充実感をつなげたりと、何ができるかをいろいろ考えていけたらいいんじゃないかと思っています。楽しみながらの1つの活動として、私たちは寺田さんが栽培した野菜でジェラートを試作したりもしています。障がい者が1年通して、雨や雪が降っても収穫に取り組むことはすごく大変なことです。農業のプロの皆さんがいらっしやるので、マッチングを考えさせていただき、障がい者の力を活

用してもらおう。生産農家さんと同じレベルで一緒に頑張るというのではなく、「この部分だけやってくれればいいよ」と提示してくださると私たちも気負わずにやれます。必要とされることを福祉側が穴を埋めて役に立つ。そんな仕組みづくりが今後の目指すところではあるのかなと思います。



イベントでサトイモコロッケ販売中

**△まとめ▽**

障がいのある人が外に出て新鮮な空気を吸い、土や野菜に触れるなど農作業に携わることによって、身体面や精神面により効果があるという話を聞きました。また、障がい者の雇用創出や休耕田の有効活用、地域活性化など農福連携にはさまざまな可能性がありますが、障がい者は住民として、地域住民とともにまちづくりに携わっていくことも期待で

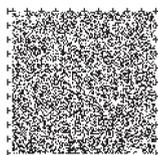
きるのではないのでしょうか。



揚げたてのサトイモコロッケ「さとっころっ」



サトイモコロッケを冷凍保存



○問い合わせ先  
 特定非営利活動法人  
 工房 あおの丘  
 入善町道古34-3  
 ☎076517212248  
 (株)Staygold  
 てらだファーム  
 入善町吉原4992-1  
 ☎076517213753



県社協 県健康・福祉人材センターから2020年度のお知らせです!

## 福祉のお仕事フェア in TOYAMA

～ 福祉の就職総合説明会2020 ～を開催します!



- 目的 福祉の事業所と求職者が一堂に会し、事業所の管理者などから運営方針、仕事内容、待遇などについて面談する機会を提供します。
- 対象
  - 求職者:(履歴書不要、参加費無料)  
福祉職場に就職を希望する一般求職者、2021年3月卒業予定の学生
  - 求人事業所:(事前の申し込みが必要で)  
現在求人中または2021年4月採用予定のある法人など
- 会場 富山国際会議場



昨年度のお仕事フェアの様子

福祉・介護分野	保育・児童分野
7月25日(土)	7月26日(日)

「みつけた!とやまde介護のお仕事 2020 Spring～  
富山の介護職員募集案内～」を発行しました

県内で介護事業を行う法人の紹介や職員の募集案内について、50法人の情報を掲載しています。冊子はウェブサイトにも掲載していますので、ぜひご覧ください。  
<https://www.toyama-shakyo.or.jp/jinzai>



### 福祉・介護のお仕事相談コーナー開設

ハローワークにて、当センターキャリア支援専門員が、職種、仕事内容、求人事業所、資格などの相談に応じます。

●時間 9:30～15:30(※は午後のみ開設します。)

高岡	第2・4火曜日	小矢部	第3木曜日※
魚津	第1・3水曜日	滑川	第3火曜日
砺波	第2・4金曜日	氷見	第1木曜日



### はじめての福祉の仕事サロン

福祉の仕事についての基本的な内容や現場の状況などについて、キャリア支援専門員がていねいにお答えします。

- 対象 福祉・介護分野に興味・関心のある求職者の方
- 日時 5月28日(木)  
6月25日(木)  
いずれも13:30～16:00
- 会場 サンシップとやま
- 定員 各月10名(先着順)

※事前に下記までご連絡ください。

### きときと!ねんりんクイズ

富山県内の福祉・介護現場から、事業所の魅力をKNBラジオを通じてみなさんにお届けします。

- 放送 毎月第2・第4金曜日  
13:25～13:35
- 内容 事業所の魅力の紹介  
早押しクイズ、お楽しみイベント

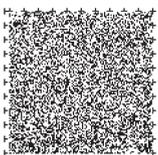
※ラジオ出演ご希望の事業所の方は、下記までお問い合わせください。

## 福祉の職場を目指すあなたを応援します!

参加希望  
問い合わせ先

県社協  
県保育士・保育所支援センター  
県健康・福祉人材センター  
TEL 076-432-6156

【開所日】月曜日～金曜日  
(土・日・祝日および年末年始を除く)  
【受付時間】 8:30～12:00  
13:00～17:00



社会福祉施設経営相談室から

## 社会福祉法人における事故の予防

大坪 健(弁護士)

社会福祉法人における事故の判例を調べていて、皆様にぜひ知っていただきたいと思つたことが何点かあります。

まず、過去の類似事故についての調査委員会の報告書や、厚生労働省からの事務連絡等は関係する職員に周知されているべきだとし、また、それを知悉していることを前提に過失の有無を判断していることです。「報告書や事務連絡を知りませんでした」では通用しそにありません。

また、インターネットで公開されている情報も収集し検討して当然であり、それを怠つたのは注意義務違反イコール過失であるとしていることです。例えば、園児に川で水遊びをさせようという際に、インターネットで公開されている「水辺の安全ハンドブック」に記載あることには当然注意すべきだとし、これを怠つたり、また、「天気予報は最新のものが気象庁のホームページから閲覧可能」なのに、天気予報への注意を怠つたのは過失だとして

いるのです。今、インターネット時代、スマホ時代です。情報は極めて容易に入手できるのだから、これらの情報を取集し検討しないことにより事故が発生すれば、責任を負うべきだというのでしょう。

さらに、事故が発生したときの対処法についての知識と技能を身につけておいて、いざというときに実行できるようにしておかねばならないということです。たとえば誤嚥事故の際の異物の除去法にどんな方法があるのか、それぞれの長所や短所、年齢によって使えないのはどの方法かなどの知識と、いざという時に行使できる実力が必要だということです。事故発生時に対処できないとか、対処方法を間違えたと責任を問われかねません。

日々の研修、訓練や行事の前の細心の注意、検討を怠らないようにしてください。

## いきいき脳トレリーダー養成講座

南砺会場

### 受講生募集

～認知症予防のボランティア活動で脳の若返りを図りましょう～



講師  
富山短期大学  
田淵英一教授  
[医師・医学博士]



講座風景

- 開 講 8/25(火)、9/15(火)、9/29(火)、10/13(火)、10/27(火)、11月中(実習)、12/8(火)(全7回)
- 時 間 14:00～16:00(第6回の出題実習時は除く)
- 会 場 南砺市福野体育館  
(南砺市寺家八田島321-1 ☎0763-22-1115)
- 対 象 県内在住のシニア世代の方で脳トレクラブなどにおいて活動のできる方  
(南砺市以外の方でも受講できます)
- 定 員 30名(応募者多数の場合は抽選)
- 内 容 脳機能や認知症の講義、脳トレ問題づくり、ゲームや手遊びなどの実技、出題実習
- 受講料 2,000円(テキスト2冊付)



出題実習

○問い合わせ先 県社協 県いきいき長寿センター ☎076-432-6010

シニア  
タレント・  
語り部を  
派遣します

県社会福祉協議会いきいき長寿センターでは、永年にわたって培われた豊富な経験・知識・技能などの三芸に秀でた高齢指導者をシニアタレント・語り部として登録し、当センターホームページでご紹介しています。地域の行事や子どもたちの活動などに講師として派遣いたします。是非ご利用ください。世代間交流を目的として左記の派遣先団体などが行うイベントを対象に謝礼の一部を助成する制度もあります。

#### ● 派遣講師

当センター登録の「シニアタレント」並びに「語り部」

#### ● 派遣先

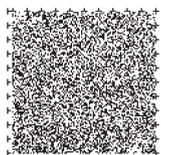
- (1) 地域の公民館や自治会、児童クラブなど
- (2) 幼稚園、保育園や小学校、中学校など
- (3) その他、いきいき長寿センターが派遣先として適当と認めた機関・団体

#### ● 助成金申請方法

所定の申請書によります。

#### 【問い合わせ先】

県社協いきいき長寿センター  
☎076-432-6010



# あかいはねトピックス

赤い羽根共同募金の  
助成先が決定しました



昨年度中に県民の皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の助成先が決定しました（助成決定通知書の交付式は、5月19日にサンシップとやま福祉ホールで開催予定）。

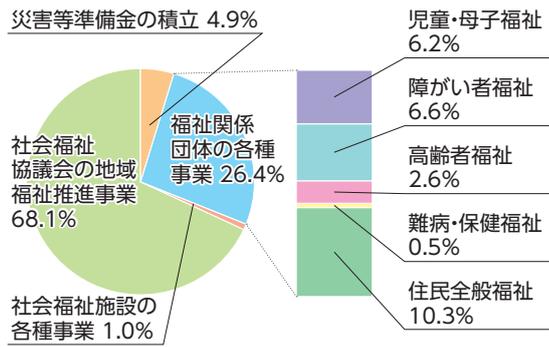
今回助成決定を受けたのは、一般助成で、7施設・171団体 1億299万2千円となりました。

主な内容は、地域課題の解決や地域住民の生活を良くすることに取り組むボランティア団体やNPOの活動、福祉関係団体や社会福祉協議会の各種事業など、地域福祉を推進するための事業への助成です。

助成を受ける施設・団体名、助成金額、事業の一覧は本会ウェブサイトに掲載しておりますのでご覧ください。

## 昨年度中にお寄せいただいた共同募金の助成決定結果(令和2年度実施事業へ)

(単位:千円)		
社会福祉施設の各種事業に	7件	1,035
福祉関係団体の各種事業に	155件	28,245
児童・母子福祉	40件	6,673
障がい者福祉	42件	7,133
高齢者福祉	13件	2,834
難病・保健福祉	6件	495
住民全般福祉	54件	11,110
社会福祉協議会の地域福祉推進事業に (高齢者福祉・障がい者福祉・住民全般福祉などに)	16件	73,682
災害等準備金積立金	1件	5,280
<b>助成合計</b>	<b>179件</b>	<b>108,242</b>



### 中央競馬馬主 社会福祉財団助成事業 申請受付のお知らせ

本会では、中央競馬馬主社会福祉財団が助成する、施設整備などの事業について、助成申請を受け付けます。

#### 1 対象団体

● 社会福祉法人、社会福祉事業を行っている公益財団法人・公益社団法人・NPO法人など

#### 2 対象事業

● 令和2年度に実施する、福祉車両、送迎用車両、特殊浴槽等備品の購入や、施設の設定、増改築及び各種修繕工事など

#### 3 助成率

● 対象事業費の4分の3以内

#### 4 今年度富山県助成枠

● 625万円

#### 5 申請書受付締切日

● 令和2年5月29日(金)必着  
詳しくは本会ウェブサイトをご覧ください。

○ 問い合わせ先  
県共同募金会  
☎076-431-9800  
ウェブサイト  
<http://www.akaihane-toyama.or.jp>

### 福利厚生センター ソウエルクラブのご案内

ソウエルクラブ富山県事務局では、会員同士や家族間のふれあいの促進、心身のリフレッシュ等を図るために、会員交流事業として、様々な旅行企画などを実施しています。

令和元年度は、朝乃山関応援ツアーやお土産たっぷりミステリー他、合計16の企画に延べ797人の会員や家族の方にご参加いただきました。

参加者からは「和気あいあいの旅ができた。」「めったに行けない所へ行けた。」などの感想をいただいております。

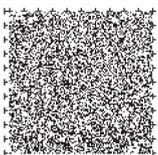


☆R01 沖繩離島リゾート3日間参加会員の皆様☆

なお、諸事情により残念ながら中止となった企画もあり、楽しみにして下さった会員の皆様には、改めてお詫び申し上げます。

令和2年度も様々な企画を開催していきますので、皆様奮ってご参加ください。企画内容は決定次第、本会ホームページに掲載いたします。

○ 問い合わせ先  
県社協総務企画課 ☎076-432-2958



すべての人が安心して旅を楽しめる宿

## 喜代多旅館

KIYOTA RYOKAN

車いす対応の個室有 / 個室浴場有 / 柔軟な対応  
まずはお気軽にお問合わせください!

富山市総曲輪 1-8  
市電・荒町駅 徒歩 2分 ☎(076)432-9131



# 見守っているから一人じゃないよ！ 子どもから大人まで、誰もが輝く社会へ

大空へ飛べ(小矢部市)

「大空へ飛べ」は、子どもたちの健やかな成長と平和な未来のために、みんなが手を繋ぐ場を！をスローガンに、1986年より文化活動やボランティア活動をスタートしました。2018年にNPO法人へと移行し、一人親家庭などへの無料学習支援などにも取り組んでいます。元教員で理事長の谷口徹さん  
に子どもたちや活動への思いを伺いました。

## Q 設立の経緯は？

「大空へ飛べ」では、毎年1回、子どもから障がい者、高齢者まで、さまざまな人が参加して歌や演劇の公演を開いています。1986年に「いじめ問題をテーマにした劇を教員と保護者で作れないか」と考えたことがきっかけで、教員仲間と「大空へ飛べ」を立ち上げ、90年から子どもも参加するようになりました。

参加メンバーは現在150人ほどです。特別な資格は必要なく、歌の巧拙も問いません。ここに来れば仲間がいる。劇や歌、ダンスと一緒に練習することで仲間同士の絆が生まれ、自己表現や自己肯定感の醸成の場になっています。

## Q 現在の活動は？

8月30日、県高岡文化ホールで開く「大空へ飛べコンサート」に向けて、2週間に1回、練習を重ねています。「とべないホテル」などのミュージカルを作曲した藤村記郎さんの最新作品

「海を渡ったエイミー」を上演します。

このほか、一人親家庭や生活困窮家庭の子ども(小学3年、中学3年生)を対象に、無料学習支援を行います。



大空へ飛べコンサート2018の様子

い、基礎学力の定着を図っています。また、学校に居場所を見い出せない子どもには、読書や将棋などをして過ごせる居場所を提供しています。どんな子どもたちもいきいきと生きていけるように応援していきたいと思っています。

## Q 今後の活動、目標は？

東日本大震災の記憶を風化させないために「宮城一富山 きずなプロジェクト2020」として、今年9月18日から3日間、



理事長の谷口徹さん

ンバー約50人が被災地の宮城県石巻市の公営住宅などを訪問する予定で、現地の合唱団と歌やダンスで交流します。津波で児童や教職員が犠牲になった大川小旧校舎も訪ね、慰霊します。8月のコンサートでは、宮城県から招いた高校生が東北の民舞を披露します。ぜひ、鑑賞ください。



宮城県石巻市の仮設住宅を訪問し、歌を披露

※新型コロナウイルス対策により、練習会やイベントを変更する場合があります。

## ○問い合わせ先

大空へ飛べ  
小矢部市野端50-1  
理事長 谷口徹さん  
TEL 0766-68-11755

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

# ボランティア活動保険

令和2年度

全国200万人加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)
	入院保険金日額	6,500円
	手術 入院中の手術	65,000円
	保険金 外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)
年間保険料	350円	500円

＜基本プランに加入される方へ＞  
基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。  
◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。  
※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険 検索

商品パンフレットは  
コチラ  
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

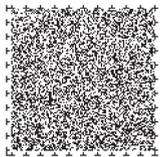
送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)  
※ 本協会は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。





## 仲間と奏でるミュージックベル・トーンチャイムの音色 美しいハーモニーが心を豊かに

「リンベル」はミュージックベル・トーンチャイム(ハンドベルの一種)を演奏する音楽ボランティアグループです。平成12年に結成され、今年で20年目。14人の女性メンバーは、ハンドベルの優しい音色が紡ぐメロディーを多くの人たちに届けることで、心豊かな社会の実現を目指して活動しています。

ハンドベルは金属製の鐘の中に振り子があり、ベル全体を押し出すように動かすことで振り子が鐘に当たり、音を出します。1つのベルは1つの音程しか出ないため、リンベルではメンバーがペアになり、1人で2〜3個程度のベル・同音程を



手入れされ、美しく輝く  
ミュージックベル・トーンチャイム

担当し演奏しています。チームワークで美しい音色を奏でるのです。

高齢者や障がい者福祉施設、幼稚園、各種地域のイベント会場などを訪問し、年間20回ほど演奏しています。教会の鐘のような上品で透き通った響きのため、クリスマスシーズンの演奏が多くなります。

「懐かしい唱歌や歌謡曲のメロディーに合わせて一緒に歌ったり、目に涙を浮かべるお年寄りの姿を見ると、活動の励みになります。」「ハンドベルに触ったり、音を出して喜ぶ子どもたちの笑顔も最高」と、メンバーは活動にやりがいを感じています。

練習は毎週月曜午前10時から12時までの2時間、高岡市ふれあい福祉センターにて。現在、140曲ほどのレパートリーを持っていきます。2018年に開催された第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)の「地域文化 伝承館」で「トルコ行進曲」、「いい日旅立ち」、「こきり」の3曲を披露し、美しいハーモニーで聴衆を魅了しました。



高岡市内の病院で行われた「お楽しみ会」で演奏を披露

### リンベル(高岡市)

クラシックは難解なところもありますが、技術を磨くために取ってチャレンジ。ヒット曲「パプリカ」など子ども向けのレパートリーも増やしています。「活動を続けるため、若い人たちの参加も受け付けています。後継者を育てていきたいですね」と、メンバーは口を揃えます。

○問い合わせ先  
音楽ボランティアグループ  
リンベル  
高岡市ボランティアセンター  
☎0766-21-7883

### 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業や失業などにより生活資金でお悩みの方向けに、緊急小口資金などの特別貸付を実施しています。

#### 主に休業された方向け (緊急小口資金)

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。

#### 対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業などにより収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

※新型コロナウイルスの影響による収入の減少があれば休業状態になくとも対象となる場合があります。

#### 貸付上限額

- ・ 学校などの休業、個人事業主などの特例の場合、20万円以内
- ・ その他の場合、10万円以内

#### 主に失業された方向け (総合支援資金)

対象者  
新型コロナウイルスの影響

### 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 緊急貸付に関するご案内

を受け、収入の減少や失業などにより生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯 ※新型コロナウイルスの影響による収入の減少があれば失業状態になくとも対象となる場合があります。

※原則として自立相談支援事業などによる継続的な支援を受けることが要件となります。

#### 貸付上限額

- ・ (一人以上)月20万円以内
  - ・ (単身)月15万円以内
- 貸付期間 原則3月以内

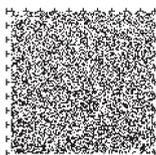
償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができるところとなっています。

○基本的な内容の問い合わせ先  
相談コールセンター

☎0120-46-1999  
(9時〜21時 ※土日・祝含む)

○ご相談申し込み先

お住いの地域の  
市町村社会福祉協議会  
(平日9時〜17時)



# 企業のトップが考える「地域との共生」



富山中央青果株式会社  
代表取締役社長

安井 豊氏



野菜と果物で  
地域を元気に  
農産品を商品に変えて  
社会の役に立つ

当社は明治38年(1905)に創業し、115年にわたって野菜と果物の卸売業を営んできました。富山市公設地方卸売市場内で唯一の青果物卸売業者として、国内外の産地から新鮮な野菜や果物を集荷し仲卸業者や小売業者、大型店のバイ

ヤー、県内外の卸売業者などへ販売しています。

企業理念は、「野菜と果物で地域を元気に」。野菜、果物は鮮度が一番重要です。新鮮で美味しいものを最高の状態で消費者に届けることで地域や人の役に立ちたいと思っています。畑にあるものは農作物で、店頭に並ぶのは商品。農作物を商品に変えるのが私たちの仕事です。

富山県の園芸生産額は全国で最下位であり、そこに危機感を感じています。富山の卸売市場として、地域の野菜、果実の生産者を笑顔にさせる取り組みを行い、たくさんの方の成功事例を生み出していくことで、生産の拡大を推進し、元氣な富山に貢献していきたいと考えています。

生産者と消費者の  
声を聞き、つなぐ

富山大学の産学官地域連携事業に参加しています。「素敵に富山を作ろう」がキーワードですが、私は野菜と果物を通して実現できないかと思っています。たとえば、生産農家と寿司店、ラーメン店、ケーキ屋さんなどの出会いの場を市場が担う。「このネギいいね」「美味しい」という声を聞くと、生産者は一層やる気が出るはずですよ。そんな小さなつながりを叶えられる市場は素敵だと思いますか。「いいね」です。

子どもの頃、私は市場で働いていた父に連れられ、市場独特の果物や野菜の新鮮で甘い香りに囲まれて育ちました。青果物は生きものであり、人間にとって毎日食する、なくてはならないもの。それを扱うのは誇らしい仕事です。しかし、卸売会社や市場は、一般人にはちよつと距離があるのではないかと

んなイメージを壊さなくてはいいけません。もっと生産者や消費者の声を聞き、つないでいきたいと思っています。

開かれた市場を目指して、地方卸売市場再整備の話が持ち上がっています。単に野菜や果物が集まる場所というだけでなく、地域の人の食育や料理教室の場、観光、情報発信の場にもなれると思っています。富山の食に触れる場、地域の役に立つ幅を広げていきたいですね。

大切なのは  
若い生産者と女性の力

富山の野菜や果物のブランド化も図っていききたいと思えます。そのためには若い生産者や女性の力が必要です。農業の現場では奥さんが一生懸命に頑張っています。消費を支えているのも大半は女性です。間をつ

なぐ女性目線が大切です。この商品はどんなデザインの袋に入れたらいいのか、食べてみたい野菜は不揃いでもいいんだとか、これはきれいに整っていただく方がいいとか、男ではなく女性の価値観、視点が大切です。私たちは地域の「台所」として、生産者と食べる人たちをつなぐ「手」になれるよう、今まで以上に役割を広げたい。新型コロナウイルスで大変な時期ですが、食の物流は最後まで止めることができません。基幹インフラとしての役割をまっとうすべく、安定した商品(青果物)の確保、落ち着いた相場(価格)の形成に社員一同、使命感をもって全力を尽くして業務にあたっています。



# 県介護実習・普及センターからのお知らせ

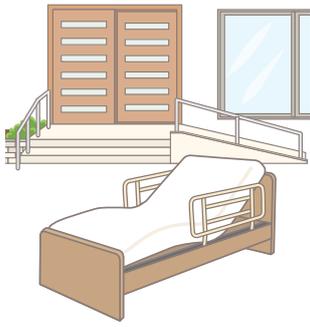
相談料  
相無

当センターでは、高齢者や障がいのある方の在宅生活が、より豊かで快適になるよう、ご本人の身体状況や居住環境に適した福祉用具の選び方や使い方、住まいづくりなどに関するご相談をお受けしています。

相談内容に合わせて、福祉用具プランナーや理学療法士、作業療法士、建築士、看護師などの専門相談員がご相談に応じます。また、必要に応じて出張相談(自宅などへの訪問)も行っています。

毎週金曜日、13時30分～16時30分は、作業療法士が応じています。

ご相談は、来所、電話、FAXいずれでも受け付けています。



## 福祉用具に関する相談例

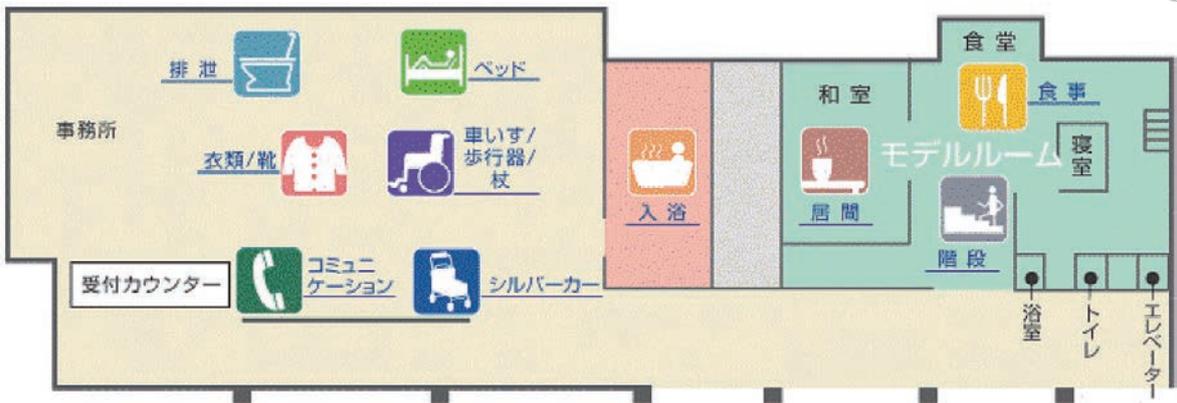
- 食事動作が自立できるような自助具について知りたい。
- 介護負担の軽減につながる移乗用具の使い方を知りたい。
- ポータブルトイレやオムツを選ぶポイントを知りたい。

## 住まいづくりに関する相談例

- 車いすで快適に移動できるように住宅改修したい。
- 排泄介助がしやすいようにトイレまわりを改修したい。
- 洗い場から浴槽への移動が安全にできるようにしたい。

## 展示室・モデルルームのご案内

当センターでは福祉用具約800点を展示しており、ベッドや車いすなどの福祉用具を見て、触れて、試していただけます。ごどうぞお気軽にお越しください。



# 令和2年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ

県社会福祉協議会(県社協)では、県より介護支援専門員実務研修受講試験に係る実施機関として指定を受け、次により試験を実施いたします。

### ①試験期日

令和2年10月11日(日)

### ②試験会場(予定)

県総合福祉会館(サンシップとやま)、富山県農協会館

### ③要項配布期間

令和2年6月4日(木)～7月3日(金)

### ④要項の配布場所等

- (1) 配布場所  
県社協県福祉カレッジ、県高齢福祉課、県内の市町村(介護保険担当課など)
- (2) 郵送希望の場合  
封筒の表面に「受験要項希望」と明記の上、返信用封筒を同封して、県社協福祉カレッジまで送付する。返信用封筒(角2封筒)には宛先を明記し、210円分の切手を貼付する。  
(6月24日(水)消印有効)

### ⑤受験申込書受付期間

令和2年6月15日(月)～7月3日(金)

郵送(簡易書留)の場合

締切日までの消印のあるものに限ります。

### 持参の場合

- 受付時間  
8時30分から17時15分まで
- 受付場所  
県社協県福祉カレッジ  
(県総合福祉会館2階)

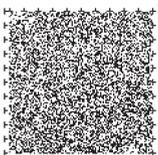
### ⑥受験手数料

9,500円(郵便振替)

### ⑦問い合わせ・封筒送付先

T930-00094  
富山市安住町5番21号  
富山県社会福祉協議会  
県福祉カレッジ  
☎076-432-6560  
(介護支援専門員実務研修受講試験専用)

※問い合わせは、土・日・祝日を除く、9時から17時の間にお願います。



## 県社協のおもな動き

5月日程	行事名	場所
1(金)	日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
15(金)	市町村社協地域福祉担当者会議	県民会館
19(火)	県共募 助成決定書交付式	サンシップとやま
21(木)	県社会福祉法人経営者協議会第1回理事会	サンシップとやま
25(月)	県社協 監事会	サンシップとやま
27(水)	県社会福祉法人経営者協議会 総会・経営セミナー	富山第一ホテル
28(木)	はじめての福祉の仕事サロン	サンシップとやま

6月日程	行事名	場所
4(木)	県社協 理事会	サンシップとやま
5(金)	県共募 理事会	サンシップとやま
	日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
12(金)	腰痛予防研修(～13日)	サンシップとやま
25(木)	県社協 定時評議員会、理事会	サンシップとやま
	はじめての福祉の仕事サロン	サンシップとやま
26(金)	県共募 定時評議員会	サンシップとやま
	腰痛予防、フォローアップ研修	サンシップとやま

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更する場合があります。

**ご寄付ありがとうございます。**

- 寄付者一覧 2月1日から3月18日まで
- 匿名 5万円

県内の社会福祉事業振興や地域福祉推進のために活用させていただきます。

**編集後記** 特集で農福連携を取り上げ、各地を取材しましたが、農業を通して地域と障がいのある方がつながることに大きな魅力と可能性を感じました。県内の農産物直売所めぐりが楽しくなりそうです。なお、新型コロナウイルスが猛威を振るうなか、濃厚接触を避けての取材の難しさを感じました。取材に協力いただいたみなさん、ありがとうございました。早くの終息と健康を願わずにはいられません。ご自愛ください。

本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

- ウェブサイト <https://www.toyama-shakyo.or.jp/>
- メール [info@toyama-shakyo.or.jp](mailto:info@toyama-shakyo.or.jp)

アクセスしてね!

ハーティは富山県のボランティア活動のマスコットマークです。ハーティ

## Free Talk フリートーク

### 「感謝」

社会福祉法人徳樹福祉会  
 滑川中央保育園  
やなぎはら やすえ  
 園長 柳原 康詠さん



皆さん、「アンビグラム」をご存知ですか？富山県出身の野村先生が考案された文字です。「平成をひっくり返すと「令和」と読めると言えば、わかられると思います。

よくこんな事を思いついたな〜！すごいな！と興味を持ち、私も何か考えてみたいなと思っていました。

そんな時、入園・進級式での挨拶もどうしようかと考えていました。そこで、このアンビグラムを取り入れたものではないかと思いつきました。

園長一年目で素敵な事もそうそう話せないし、自分の気持ちを話すことにしました。

「柳原」をひっくり返すと何かにならないかなと考え始め、とりあえず書いてみました。ひっくり返したまま、眺めている時に「感謝」という字が浮かんできました。そこからは、「柳原」と「感謝」が何となく見えるように書いてはひっくり返すを繰り返しました。無理なこじつけですが、それらしく見える作品が写真のものです。

いざ、入園・進級式でまず、アンビグラムの話をしてから「先生の名前は柳原です。」と令和おじさんのように見せました。次にひっくり返して皆に見せると、勘のいい理事の方から「感謝」という声が出ました。「わかってもらえた！」

良かった〜と嬉しくなりました。そして、「感謝の気持ちを持って過ごしたいです。」と話を終えました。それから早一年が経とうとしています。

そんな時にこのフリートークのお話が出て、改めて皆に感謝の気持ちを持って過ごせたかなと振り返るいい機会となりました。

子ども達、職員、保護者の皆さん、地域の方、理事を務めた富山県保育連絡協議会の方々など沢山の方にお世話になりました。今一度、「感謝」の気持ちを込めて「ありがとう」させていただきます！

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会は  
 住民主体の地域福祉の理念に基づき、だれもが安心して暮らすことができる福祉社会の実現をめざし、県内の民生委員・児童委員、福祉施設、福祉従事者、ボランティア等で構成する、公共性と自主性をもつ民間社会福祉組織です。

